



新しいことに挑戦し、視野を広げる

◇今回は、立川茉結さん（金沢大学人間社会学域経済学類卒、公務員）のレポートです！

はじめまして。私は、2013年度に関高校を卒業、2017年度に金沢大学人間社会学域経済学類を卒業し、現在社会人1年目として働いています。ここでは、私の4年間の大学生活の中で、特に思い出に残っていることについて紹介させていただきます。

◆ゼミの活動

大学では、自分の興味のある分野を追求して学べるところが魅力だと思います。私は経済学類の中の、金融経済論ゼミに所属していました。その中で印象に残っていることは、関西の大学が集まって論文を発表する『WEST 論文発表会』に出場したことです。

高校までは、先生から授業を受ける受動的な形で学ぶことが多かった分、自分たちで研究テーマを決め、答えのない問題に対して話し合い、自分たちなりの結論を導き出すということはとても新鮮であり、難しくもありました。私たちのグループは「日本の労働生産性の向上に向けて」というテーマで論文を作成しました。現状を分析し、その中で問題点を見つけ出し、それを解決できるような政策を考えると、いう過程の中で、納得のいく結論を導き出すまで何度もグループのメンバーと話し合いをしました。全員が論文を書くのは初めてという中で、慣れない統計ソフトを使った分析を行うことや、説得力のある論文に仕上げるのに苦労しました。しかし、WEST 論文発表会の本番では、たくさんの大学が集まる中で入賞することができ、大きな達成感を味わうことができました。

◆部活動について

次に、大学時代に所属していたチアリーダー部についての話をします。私はもともと、運動がとても苦手で、高校までは全力でスポーツに打ち込んだことがありませんでした。もちろん、チアリーディングも未経験でした。そんな私がなぜこの部活に入部したかという、一度は部活動に打ち込んでみたい、部活動ができるのは大学が最後だ、という気持ちと、チアリーディングの演技を初めて見て、パワフルでキラキラした競技の魅力に惹かれたからです。

実際入部してみて、練習は想像以上に大変で、周りに運動部経験者が多い中でなかなか上達できず、精神的につらいことが多々ありました。それに、チアリーディングは『笑顔の真剣勝負』と言われていきます。つまり、チアリーダーとしてどんなに辛くても常に笑顔で人を応援する気持ちで振舞わなければならない、始めは演技をすることに精一杯でなかなか笑顔で演技することができませんでした。

しかし、様々な地域のイベントに出演させてもらう中で、演技を見ていた人に「元気もらったよ」、「こっちまで笑顔になれたよ」、などの言葉をかけて頂けるようになりました。見に来てくれる人に喜んでもらうためには、自分が笑顔でなければならないということを強く感じました。私たちの部活では、毎年6月に行われる地区大会、12月に行われる全日本選手権大会に出場しており、大会演技の構成は特に難易度が高く危険が伴う技を多く含んでいたため、自分ができないせいでチーム全体に迷惑をかけてし

まっっていると感じてしまうことが多く、悩むことが多くありました。しかし、辛い練習を仲間とともに乗り越え、地区予選突破やインカレ準決勝進出などの結果を残せたときの喜びは忘れられません。



アメフトの試合応援の様子

◆留学体験

大学2年の春休みには、3週間ニュージーランドへ留学に行きました。もともと留学は憧れていて、時間がある大学時代にしかできないと思ったので行くことを決めました。留学に行くとなるとどうしても金銭的な面が気になると思いますが、金沢大学では奨学金制度が整っていたのでそれを活用しました。

私は海外に行くのはこの時が初めてで、英語もそこまで得意ではないという状態の中で、ホームステイをしてホストファミリーとコミュニケーションがうまくとれるかという不安が大きくありました。実際に行ってみると、生の英語を聞き取るのは難しく、伝えたいこともうまく伝わらないことが多く、苦労の連続でした。しかし、困ったときはジェスチャーを使ったり、紙に書くなどして工夫するなどして意思疎通を図りました。私が現地で通っていたワイカト大学では、世界各国から来た留学生が同じ教室で授業を受けるというスタイルだったので、様々な国の人と交流ができ、刺激の多い毎日が送れました。3週間現地で過ごすことで、ニュージーランドでは日本と大きく異なるとてものんびりした生活をしていることや、ご近所付き合いを大事にしていることなど、文化の違いを感じることができ、視野が広がったと思います。社会人になっても海外は行けるとは思いますが、留学の方がより現地の文化を知ることができるのでおすすめです！



ニュージーランドの羊と

◆終わりに

大学時代は、高校までとは違い、自由な時間が増えます。自分で選択する機会も多くなります。社会人になると時間的な制約が多くなるので、大学時代にしかできないことはたくさんあると思います。どんなことでも、自分が興味のあること、やってみたいことに挑戦するチャンスだと思います。その中で、自分に合うもの、好きなことを見つけていけるのではないかと思います。

大学受験は本当に大変だと思いますが、その分大学では楽しいことがたくさん待っているのです。夢に向かって頑張ってください！最後まで読んでくださってありがとうございました。